



バリアフリーアートイベント 「第3回 白良浜 de ひらひらTシャツアート展」に協力 8月21日（月）パーク内でワークショップを開催



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、11月3日（金・祝）から11月6日（月）までの4日間、しらひらバリアフリーアート実行委員会主催の白良浜のビーチに個性豊かにデザインされたTシャツを並べる「第3回 白良浜 de ひらひらTシャツアート展」に協力いたします。パークでは8月21日（月）に展示用のTシャツをオリジナルデザインで製作できるワークショップを開催、11月3日（金・祝）には会場の白良浜にて青空マーケットを開催いたします。本イベントでは、障がいのある方や支援者たちがTシャツへアート作品を描き、白浜町の観光地である白良浜へ作品を展示することで障害への理解啓発及び地域交流を目指します。

パーク内でワークショップを開催

オリジナルTシャツのデザイン体験、Tシャツの端切れを使ったコースターやペットボトルホルダー作製ができるワークショップをパーク内にて開催いたします。

- 主催：しらひらバリアフリーアート実行委員会
- 開催日時：2023年8月21日（月）午前11時00分～午後4時00分
- 場所：アドベンチャーワールド内 センタードーム 滝のある広場前
- 料金・内容

①Tシャツデザイン 4,000円/枚（割引対象者：2,500円/枚）

※割引対象者：障がい者手帳をお持ちの方、障がい福祉サービスを利用されている方
難病患者の方、支援学校・支援学級の方、自立支援医療受給者証をお持ちの方

A4用紙にお好きなデザインを描いていただきます。（撮影データ可）
プリントしたTシャツを11月3日（金・祝）～6日（月）の間、白良浜にて展示します。
その後、Tシャツは郵送にてお送りします。

- ②犬用Tシャツ 500円/個
- ③端切れで作るトートバッグ 300円～/個
- ④端切れで作るペットボトルホルダー 300円/個
- ⑤端切れで作るコースター 無料で体験いただけます。
端切れに布ペンで自由にデザインを描きお持ち帰りいただけます。





青空マーケットにアドベンチャーワールドブースを出展

イベント会場の白良浜で動物型ロボットの展示や、海洋ごみに関するレクチャーなどを行う、アドベンチャーワールドブースを出展いたします。詳細が決まり次第SNS等でお知らせいたします。

開催日：11月3日（金・祝）

場所：白良浜ビーチ

「白良浜 de ひらひらTシャツアート展」について <https://www.npocolon.org/news/171/>

「紀の国わかやま文化祭2021」の障害者交流事業として始まった「白良浜 de ひらひらTシャツアート展」。砂浜に杭を打ち、ロープを張って、皆様の作品がプリントされたTシャツを洗濯物を干すように並べれば、自然の美術館の完成です。作品はどなたでも、ひとりあたり何点でもご応募いただけます。さあ、真っ白なビーチにひらひらの風景を作りましょう！

古くから繊維産業が地域に根付くまち、和歌山。Tシャツのニット生地製造、染色、裁断、縫製、印刷などの制作工程を県内の企業や障害者福祉施設が協力し、完成した「Made in Wakayama」にこだわったものを使用しています。

作品の応募は9月30日（土）まで郵送または [ホームページ](#)にて受付中です。

<作品郵送先>

しらひらバリアフリーアート実行委員会 認定NPO法人ころん

〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町10-34

TEL：0739-33-2278 FAX：0739-33-2279



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

